

メッセージ題「聞くこと、話すこと」 <先週の講壇より>

「人々は非常に驚いて言った。『この方のなさったことは、みなすばらしい。耳の聞こえない人たちを聞こえるようにし、口のきけない人たちを話せるようにされた。』」マルコ 7:37【新改訳 2017】

バレンタインデーは誰もが幸せに過ごせるわけじゃない、ということジョークのようにして使いながら、オハイオの動物保護団体が面白い企画をしました。「恋人と別れて悔しい思いをしているあなた、今なら5ドルをうちの施設に払えば、憎い相手の名前を猫砂トレーにプリントしてあげます、そしてうちの保護猫たちがたっぷりとそこにおしっこやウンチをしてあげます！」

これはジョークだからいいのですが、実際に私たち人間の内側からは、憎しみ、痛み、罪などの醜いものが出てきます。そんな私たちでも、イエス様に触れられた時、この耳は神の声を聴き、この口は神の言葉を語る事が出来る者となるというのです。他者の声に耳を傾けず、自分勝手なことを口にしていた私が、イエス様によってそのような者に変えていただける。なんとという恵み、なんとという祝福なのでしょう！



オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ

《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2023年2月26日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「私はこの岩の上に私の教会を建てよう。陰府の門もこれに打ち勝つことはない。私はあなたに天の国の鍵を授ける。」

マタイ 16 : 18, 19

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈祷会 : (水) 18:30-

